

みどりの食料システム推進セミナー開催要領



農林水産省では「みどりの食料システム戦略（令和３年５月策定）」において、農業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現させることにより、農林水産業のCO₂ゼロエミッション化の実現や、化学農薬や化学肥料の使用量の低減、有機農業の取組面積の拡大等を掲げているところです。この戦略の実現に向けて、イノベーションが創出され、社会実装される当面の間においては、既に現場で実践されている持続的な農業生産や有機農業に係る様々な生産技術を横展開することにより、これらの農業に取り組む農業者を増やしていくことが重要とされております。

このようなことから、「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた様々な課題解決の一助とするため「みどりの食料システム推進セミナー」を下記により開催します。

なお、本セミナーは農林水産省の実施する委託事業「知」の集積による産学連携支援委託事業の一環として実施するものです。

記

- １．日 時：令和７年１０月９日（木）１３：００～１６：４５
- ２．開催形態：オンライン（Zoom 利用）
- ３．参加費：無料
- ４．定 員：７０名
- ５．主 催：九州バイオリサーチネット
- ６．内 容
 - （１）みどりの食料システム戦略の実現に向けて
農林水産省 大臣官房みどりの食料システム戦略グループ
持続的食料システム調整官室 課長補佐（戦略企画班担当）表谷 拓郎 氏
 - （２）先端的な物理手法と未利用の生物機能を駆使した害虫被害ゼロ農業の実現
京都大学大学院農学研究科 地域環境科学専攻 教授 日本 典秀 氏
 - （３）圃場毎の土壌病害の発生しやすさを AI で診断できるアプリの開発
農研機構植物防疫研究部門 作物病虫害防除研究領域 領域長 吉田 重信 氏
 - （４）有機質資材からの養分供給量を予測する「有機質資材肥効見える化アプリ（畑・水田版）」
農研機構九州沖縄農業研究センター 暖地畜産研究領域
飼料生産グループ グループ長補佐 古賀 伸久 氏
 - （５）オーガニックで未来へつなぐ
かごしま有機生産組合 代表 有馬 亮 氏
- ７．申込み方法
氏名、所属（団体名）又は住所（市町村名
までで構いません）、連絡先（メールアドレス、
電話番号）を、申込み先へメールにて ９月 30
日（火）までにお申し込み下さい。
なお、定員に達し次第、先着順に締め切ります。

【申込み・問合せ先】

九州バイオリサーチネット
〒860-0855
熊本市中央区北千反畑町 1-7
MSⅡビル 403
Tel : 096-346-2040
E-mail:k-baiteku@alpha.ocn.ne.jp

(様式)

みどりの食料システム推進セミナー 参加申込書

氏 名	所属（団体名） 又は 住所（市町村名）	連 絡 先	
		メールアドレス	電話番号

【質問事項】

--

※個人情報の保護：ご記入いただきました情報は、当事業の運営にのみ利用いたします。